

令和 6 年度第 4 回厚別警察署協議会議事概要

開催日時	令和 7 年 3 月 4 日（火）午後 3 時 30 分から午後 4 時 40 分までの間	
開催場所	厚別警察署 大会議室	
出席者	委 員	警 察 署
	会 長 三 上 裕 司 副会長 澁 谷 ヒ ロ 子 委 員 津 田 忍 水 戸 文 彦 牧 野 恵 美 秋 島 玉 江 柄 澤 尚 江 佐 々 木 泉 阿 部 泰 洋 佐 々 木 圭 子 協議会委員 計10人（定員10人）	署 長 谷 村 昌 文 副 署 長 佐 々 木 義 紀 刑事生活安全官 山 田 千 歳 地域交通官 荒 木 敬 大 北広島交番所長 中 山 雄 一 （事務局） 警 務 課 長 高 橋 秀 智 警 務 係 長 警察署 計 7 名
1 開会の辞 2 鑑識活動体験 紙からの指紋検出要領を体験したもの。 3 会長挨拶 交番のミニ広報誌等により、1 月に SNS 型投資詐欺被害、2 月に預貯金詐欺の発生に伴う被害防止等の広報がなされ、地域に根ざした警察活動を行っていただいていることを感じました。本日はよろしく願いいたします。 4 署長挨拶 本年度最後の警察署協議会となりますが、これまで委員の皆様には様々な部分でお世話になり、改めて深謝いたします。 引き続き、住民の皆様の安全安心のため、気を引き締め勤務していく所存でありますので、今後も御支援よろしく願いいたします。 本日は忌憚のないご意見等を賜りますようお願いいたします。 5 事前に頂いた警察署協議会委員からの意見・要望に対する回答 （委員） 「セーフティステーション活動サポートシステム」という警察の取り組みについて教えてください。また、厚別警察署管内では何店舗くらい対象としているのでしょうか。 （警察） 「セーフティステーション活動サポートシステム（以下「SS活動」と称す。）」とは、一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会に加盟するコンビニエンスストアが実施している ①安全・安心なまちづくりに協力すること ②青少年環境の健全化への取組を実施すること		

を目的としている活動になり、このSS活動を活発化させるために、各コンビニエンスストアの所在地を受け持つ地域警察官を担当として指定し

①警ら等の通常業務を通じて担当店舗に立ち寄り

②防犯指導や犯罪発生情報の提供等を行う

③防犯指導（防犯診断）を実施する

ことを活動内容としています。

各コンビニエンスストアには警察署の連絡先と管轄交番が記載された掲示物が掲示されており、対象店舗は、厚別警察署管内（厚別区、北広島市）では77店舗（厚別区51、北広島市26）になります。

（委員）

闇バイトについて、どのように取り締まっていますか。

また、大学や高校などの学生に対して闇バイトの恐ろしさを教える取り組みはありますか。

（警察）

いわゆる闇バイトの取締りについては、刑事第二課組織犯罪対策係が担当し、各種捜査活動により、当署でも本年1月に10代男子高校生を逮捕しています。

大学や高校などの学生に対する闇バイトの恐ろしさを教える取り組みについては、管内の大学3校、高校8校に対して実施している防犯・非行防止教室において闇バイトの恐ろしさを教える講話を加えて行っております。

（委員）

清田区や江別市では集団暴行の上、金銭を奪う事件が発生していますが、警察として学生に対して、また、学校に対して啓発している活動はありますか。

（警察）

厚別警察署としては、管内に所在する学校において非行防止教室を実施しており、自らが犯す犯罪の重大さと、命の大切さを理解させる講話を継続しております。

（委員）

新年度、勤務先職員に対する不審者対応についてのレクチャーをお願いしたいです。

（警察）

不審者対応訓練については、厚別警察署では随時、管内の学校、幼稚園、保育所のほか各企業からも依頼を受け付け、生活安全課員を派遣し、不審者対応訓練を実施しております。

当署生活安全課生活安全係で受付、対応しますので、日程調整の連絡をお願いします。

（委員）

大曲交番、北広島交番で運転免許自主返納窓口を開設しているようですが、自主返納をした、または自主返納の相談した方は何名いたのでしょうか。

返納する方は以前と比べて増えているのでしょうか。

（警察）

令和6年は返納窓口を8回開設し、58名の方が自主返納をしています。令和5年については5回開設し、44名の方から返納を受けております。

総数的には14名の増加ですが、1回当たりの返納者数を見ると減少という結果が出ています。

（委員）

最近の車両は、死角をなくすため広角カメラが装備されるなど安全対策がなされていますが、車高を上げる等改造車両の場合は、カメラが付いていないことが多く、そういう車に対しての規制などありますか。

また、西区で改造軽自動車の大型タイヤ脱落による幼児の事故がありましたが、今でも同

じような車両を見かけます。それは合法なのでしょう。安全対策は今まで以上に行われているのでしょうか。

(警察)

車高を高くしたり幅広のタイヤを装着する際にオーバーフェンダーを取り付けるなどの改造については、即違反となるのではなく陸運局に構造変更の申請をして正規に改造した場合は違反となりません。構造変更の手続を踏んでいないものについては、道路運送車両法違反として検挙などすることとなります。

また、車体からタイヤが著しくはみ出していたり、ホイールに鋭利な突起物を装着して走行した場合は、道路交通法違反の整備不良として交通反則切符処理をすることとなります。

(委員)

前回の第3回警察署協議会の業務概況説明の中で、自転車盗難が増加したと説明がありましたが、増加理由は何か分かりますか。また、全国的な傾向なのか教えてほしい。

(警察)

自転車盗難の増加理由は、当署管内にはJR駅、地下鉄駅、商業施設等の駐輪場が多く、自転車利用者も多いため自転車盗難が多いと思われます。

北海道内、全国的にも自転車盗は増加しており、その理由は地域ごとで様々な要因があると思いますが、自転車盗に対する規範意識が低下していることが一番の原因と思われます。

6 業務概況説明

7 特殊詐欺被害防止講話

8 その他、委員からの要望意見等

(1) 特殊詐欺事件の被害防止について

(委員)

特殊詐欺やSNS型詐欺等で偽の警察手帳を見せられた場合に信用して被害に遭うケースがあると思いますが、被害防止のためにはどのような対応がよいのでしょうか。

(警察)

電話での対応の場合は、電話を一旦切ることが有効です。電話番号が確認できれば電話を切る前に番号を確認し、インターネット等で電話番号を調べることができます。また、お金を要求するものは全て詐欺であると疑い、電話を切るなど冷静に対応することが大事です。

(2) 犯罪被害抑止対策について

(委員)

先日、「ほくとポリス」という警察のアプリを取得しました。ちかん撃退方法の機能もあり、効果的なアプリであるため、子ども達にも勧め、子どもの間でもアプリを広めています。このアプリについて警察では広報等はしていますか。

(警察)

このアプリは、北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」というアプリであり、ちかん撃退機能のほか不審者情報の提供も行っています。平素から様々な広報媒体でアプリ活用についての広報を行っていますが、今後も効果的な広報をして普及に努めます。

(3) マイナンバーカードと運転免許証の一体化について

(委員)

3月24日からマイナンバーカードと運転免許証が一体化となりますが、マイナンバーカードのみとするか、マイナンバーカードと運転免許証の2枚持ちがいいのか教えてほしい。

(警察)

免許情報記録個人番号カード（通称マイナ免許証。以下「マイナ免許証」とする。）は、オンライン更新時講習（優良運転者講習、一般運転者講習）が受講可能になる、住所地以外の免許センターで更新手続きができる、更新手数料が安くなるなどのメリットがありますが、マイナ免許証を紛失した場合、再交付に時間を要し、再交付までの間、免許証不携帯となり車両の運転ができなくなることが予想されます。マイナ免許証のみとするか運転免許証とマイナ免許証の2枚持ちとするかはメリット、デメリットを考えて選択してください。

(4) 北広島市のロータリーの通行について

(委員)

北広島市のロータリーの走行方法を知らない運転手がいて、合図を出さないでロータリーから出るなど危険と思うときがありますが、同所で大きな交通事故の発生はあるのでしょうか。

(警察)

ロータリーの走行に不慣れな運転手はいると思いますが、ロータリーを逆走できるような道路構造ではないこともあり、現在まで大きな交通事故の発生はありません。

地域警察官の警ら活動でも同所を警戒していますので、違反があれば指導取締りをしていきます。

(5) オンラインカジノについて

(委員)

オンラインカジノが問題となっていますが、厚別警察署では実態を把握しているのでしょうか。

(警察)

オンラインカジノは、インターネット上におけるゲーム賭博であり、その実態は、厚別警察署では把握できていません。スポーツ界、芸能界でオンラインカジノが蔓延していますが、潜在化しているため、摘発により初めて実態が明らかになる状況です。

今後取り締まる必要性はありますが、当署では情報はありません。

9 閉会の辞